

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- ご使用前に「安全上のご注意」(P.2～3ページ)を必ずお読みください。
- 保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。

保証書付き

パナソニック株式会社 アプライアンス社
〒525-8520 滋賀県草津市野路東2丁目3番1-1号
© Panasonic Corporation 2018-2019

TQBM0298-2
MO418YY3069

Panasonic 持込修理 ワイヤレスマイクロホン、ワイヤレス受信機保証書

本書はお買い上げの日から下記期間中故障が発生した場合には本書裏面記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。ご記入いただきました個人情報の利用目的は本書裏面に記載しております。お客様の個人情報に関するお問い合わせは、お買い上げの販売店にご連絡ください。詳細は裏面をご参照ください。

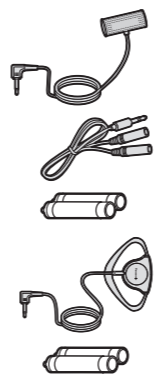
品番	RD-M750、RD-760
保証期間	お買い上げ日から 本体 1年間
※お買い上げ日	年 月 日
※お客様	ご住所 お名前 電話 () -
※販売店	住所・販売店名 電話 () -

パナソニック株式会社 アプライアンス社
〒525-8520 滋賀県草津市野路東2丁目3番1-1号 TEL (077) 563-5211

ご販売店様へ ※印欄は必ず記入してお渡しく下さい。

付属品の確認

- RD-M750**
- モノラルマイクロホン (RP-VC151) (エレクトレットコンデンサー型).....1
 - ミキシング接続コード (TTQ0002).....1 (ステレオモノラルL/R)
 - 単3形ニッケル水素充電式電池 (2個).....1
 - ネックストラップ (RMQ2284).....1 (取付け済み)
- RD-760**
- 耳かけ式イヤホン (TTQ0001).....1
 - 単3形ニッケル水素充電式電池 (2個).....1
 - ネックストラップ (RMQ2284).....1 (取付け済み)
- ・付属品の買い替えは、お買い上げの販売店へご相談ください。
 - ・()内は買い替え時の品番を表します。品番は2018年4月現在のもので、包装材料などは商品を取り出したあと、適切に処理をしてください。



安全上のご注意 必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

- 誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

	危険	「死亡や重傷を負うおそれが大きい内容」です。
	警告	「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。
	注意	「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

- お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。(次は図記号の例です)

	してはいけない内容です。
	実行しなければならない内容です。

危険

- ⊘ 充電式電池は、本機を使ってパナガイド専用充電器で充電する
 - ・専用充電器以外で充電すると、電池の液もれや、発熱、破裂の原因になります。
 - ・充電式電池も必ず指定のものをご使用ください。
- ⊘ 充電式電池は、はんだ付け、分解、改造したり、火の中へ投入、加熱はしない
 - ・電池の液もれや、発熱、破裂の原因になります。

警告

- ⊘ 異常・故障時には直ちに使用を中止する異常があったときには、電池を取り出す
 - ・煙が出たり、異常なおいや音がある
 - ・音が出ないことがある
 - ・内部に水や異物が入った本体が破損した
 そのまま使うと火災・感電の原因になります。
 - ・電源を切り、販売店にご相談ください。
- ⊘ 分解、改造をしない
 - ・機器が故障したり、金属物が入ると、やけどや火災の原因になります。
- ⊘ 分解禁止
 - ・内部に金属物を入れたり、水などの液体をかけたりぬらしたりしない
 - ・ショートや発熱により、火災・感電の原因になります。
 - ・機器の近くに水などの液体の入った容器や金属物を置かないでください。
 - ・特にお子様にはご注意ください。

- ⊘ 電池は誤った使いかたをしない
 - ・指定以外の電池を使わない
 - ・乾電池は充電しない
 - ・加熱・分解したり、水などの液体や火の中へ入れたりしない
 - ・⊖と⊕を針金などで接続しない
 - ・金属製のネックレスやヘアピンなどいっしょに保管しない
 - ・⊖と⊕を逆に入れない
 - ・被覆のはがれた電池は使わない
- ⊘ 取り扱いを誤ると、液もれ・発熱・発火・破裂などを起こし、火災や周囲汚損の原因になります。
 - ・電池には安全のため被覆をかぶせています。これをはがすとショートによる火災の原因になりますので、絶対にはがさないでください。

- ⊘ 充電式電池の⊖と⊕をショートさせたり、違う種類の電池をいっしょに使わない
 - ・電池の液もれや、発熱、破裂の原因になります。
 - ・電池には安全のためにチューブをかぶせています。これをはがすとショートの原因になりますので、絶対にはがさないでください。はがれたものは使わないでください。

- ⊘ 使い切った電池は、すぐに機器から取り出す
 - ・そのまま機器の中に放置すると、電池の液もれや、発熱・破裂の原因になります。

- ⊘ 電池の液がもれたときは、素手でさわらない
 - ・液が目に入ったときは、失明のおそれがあります。目をこすらずに、すぐにきれいな水で洗ったあと、医師にご相談ください。
 - ・液が身体や衣服に付いたときは、皮膚の炎症やけがの原因になるので、きれいな水で十分に洗い流したあと、医師にご相談ください。

- ⊘ 長期間使わないときは、電池を取り出す
 - ・液もれ・発熱・発火・破裂などを起こし、火災や周囲汚損の原因になることがあります。

- ⊘ イヤホン使用時は音量を上げすぎない
 - ・耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて使用すると、聴力に悪い影響を与えることがあります。

- ⊘ 乗り物を運転中に操作しない
 - ・事故の原因になります。

- ⊘ 自動ドア、火災報知器等の自動制御機器の近くで本機を使用しない
 - ・本機からの電波が自動制御機器に影響を及ぼすことがあり、誤動作による事故の原因になります。

- ⊘ 病院内や機内では、病院や航空会社の指示に従う
 - ・本機からの電磁波などが、計器類に影響を及ぼすことがあります。

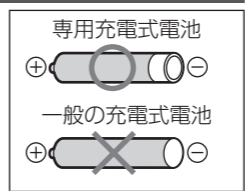
- ⊘ 心臓ペースメーカーを使用している方は装着部から 15 cm 以内で本機を使用しない
 - ・本機からの電波がペースメーカーの作動に影響を与える場合があります。

注意

- ⊘ 異常に温度が高くなるところに置かない
 - ・特に真夏の車内、車のトランクの中は、想像以上に高温(約60℃以上)になります。本機を絶対に放置しないでください。火災の原因になることがあります。
 - ・また、外装ケースや内部部品が劣化する原因にもなりますのでご注意ください。
- ⊘ イヤホンなどが直接触れる耳や肌などに異常を感じたら使用を中止する
 - ・そのまま使用すると、炎症やかぶれなどの原因になることがあります。

単3形ニッケル水素充電式電池について

- ・本機はパナガイド専用充電器で充電してください。安全確保のため一般の電池は充電できない構造になっています。
- ・買い替えは、必ず専用の単3形ニッケル水素充電式電池をお求めください。
- ・単3形ニッケル水素充電式電池：HHR-3AM/2B (2個)

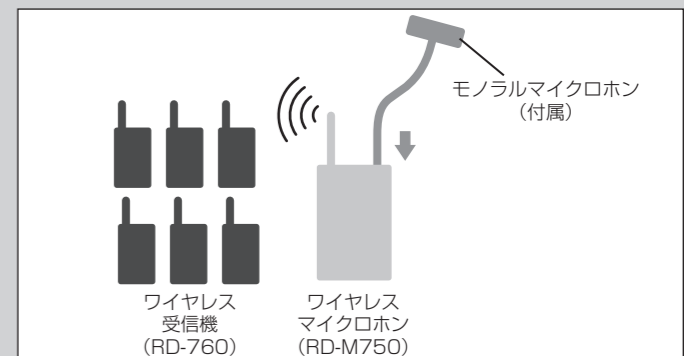


充電式電池使用後は、貴重な資源を守るためにリサイクルへ！

- 使用済み充電式電池の届け先
最寄りのリサイクル協力店へ
詳細は、一般社団法人JBRCのホームページをご参照ください。
- ・ホームページ <http://www.jbrc.com>



基本の使いかた



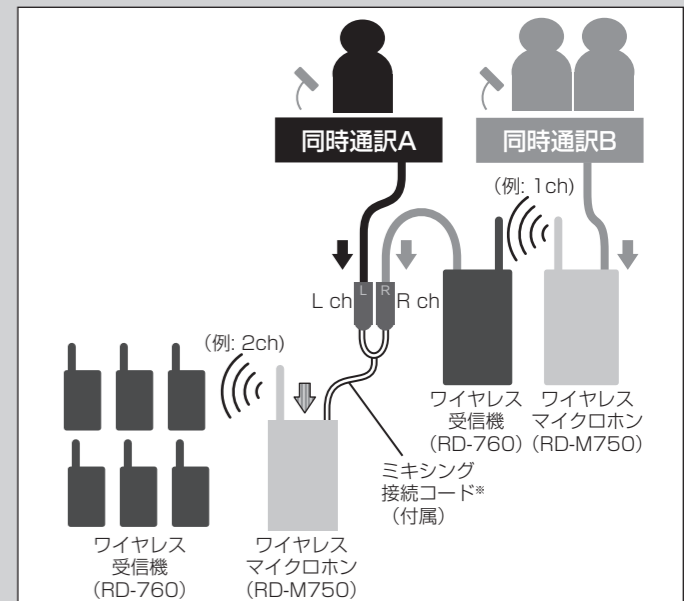
ミキシング接続コードの活用方法

付属のミキシング接続コードをワイヤレスマイクロホンに接続することで、2つの音声を1つの送信チャンネルでワイヤレス受信機に送信することができます。

■ 同時通訳などでの活用方法

複数の登壇者がいるシンポジウムなどでは、同時通訳の音声も複数あり、それぞれの同時通訳に合わせてチャンネルを切り換えるのは大変です。本機に付属のミキシング接続コードを使えば、1つの送信チャンネルで2つの同時通訳の音声を送信することが可能です。

- 同時通訳Aの音声を、ミキシング接続コード(付属)のLchに接続します。
- 同時通訳Bの音声を、ワイヤレスマイクロホンに入力し、ワイヤレス受信機に送信します。
- ワイヤレス受信機が受信した同時通訳Bの音声を、ミキシング接続コード(付属)のRchに接続してワイヤレスマイクロホンに入力します。
 - ・ワイヤレス受信機とミキシング接続コードのRchは市販のオーディオコード(抵抗無し)で接続してください。
- 2つの音声が入力されたワイヤレスマイクロホンから同時通訳A/Bの両方の音声を1つの送信チャンネルでワイヤレス受信機に送信します。
 - ・同時通訳A/Bの音量バランスは、Rchに接続したワイヤレス受信機で調整してください。
 - ・②の送信チャンネルとは違う送信チャンネルで音声を送信してください。
 - ・送信するワイヤレスマイクロホンのマイク/外部入力の切り換え(本機背面)は「マイク」に設定してください。
 - ・Lchにモノラルマイクロホン(付属)以外を接続する場合は、マイク/外部入力の切り換え(本機背面)を「外部入力」に設定してください。



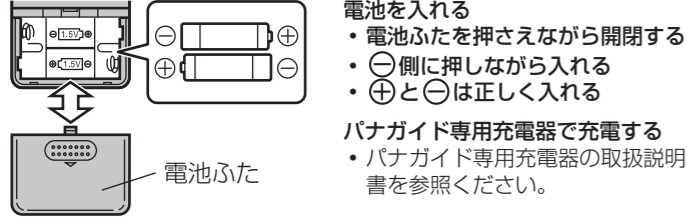
※各チャンネル(Rch/Lch)の仕様
マイク感度(Lch)：-42~-14dBv
LINE感度(Rch)：-22~6dBv

電源の準備

単3形ニッケル水素充電式電池（付属）を使う

最初にワイヤレスマイクロホン、ワイヤレス受信機を使用するときは、単3形ニッケル水素充電式電池（付属）を充電してください。

■パナガイド専用充電器（別売）で充電する



電池を入れる
• 電池ふたを押さえながら開閉する
• ⊖側に押しながら入れる
• ⊕と⊖は正しく入れる

パナガイド専用充電器で充電する
• パナガイド専用充電器の取扱説明書を参照ください。

電池を取り出すときは⊕側から取り出してください。

■単3形ニッケル水素充電式電池（付属）の充電時間・使用時間のめやす

パナガイド専用充電器	充電時間	使用時間	
		RD-M750	RD-760
RD-9622Z	約6時間	約15時間	約8時間
RD-9711Z	約5時間	約15時間	約8時間

- 使用時間は使用条件によって短くなる場合があります。
- 電池残量確認表示が“赤”のときはパナガイド専用充電器で充電してください。
- 充電環境によってはパナガイド専用充電器の充電状態表示ランプが早く消灯し、使用時間が短くなる場合があります。
- 単3形ニッケル水素充電式電池は約300回充電できます。
- 充電しても使用時間が極端に短くなった場合は、電池の寿命です。電池が寿命のときは新しい専用の単3形ニッケル水素充電式電池（[P.3ページ](#)）と交換してください。
- 長期間ご使用にならないときは、3か月に一度の割合で1～2回充/放電をくり返してください。電池性能の劣化を防ぐことができます。
- 不要になった充電電池は、捨てないで充電式電池リサイクル協力店へご持参ください。

お知らせ

- 市販の単3形アルカリ乾電池でもご使用になれます。

ワイヤレスマイクロホンを使う RD-M750

■周波数を合わせる

お使いになるワイヤレス受信機の受信周波数に合わせてください。

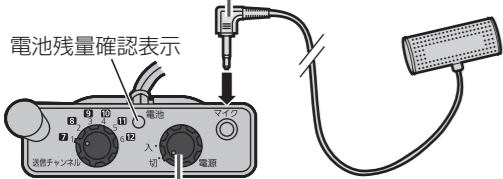
- ① スイッチを切り換え、送信チャンネル帯を選ぶ (1-6ch、7-12ch)
- ② つまみを回し、送信チャンネルを選ぶ (1ch～6ch、7ch～12ch)



- 先の細いもので切り換えてください。

■送信する

①モノラルマイクロホン（付属）を接続する

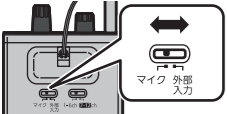


- ② 電源を入れる
• 電池残量確認表示“緑”が点灯し、マイク送信ができます。電池残量が少なくなると“赤”が点灯します。お早めに電池を交換ください。
• 使用後は必ず電源を切ってください。

■マイク / 外部入力を切り換える

モノラルマイクロホン(付属)を接続する場合は、「マイク」に切り換えてください。オーディオミキサーなどからの音声入力や、付属以外のダイナミックマイクを接続する場合は、「外部入力」に切り換えてください。

スイッチを切り換える



- 先の細いもので切り換えてください。
- 外部機器の音声を送信する場合は、「外部入力」に切り換えてください。
- 「外部入力」に切り換えると、モノラルマイクロホン(付属)を接続しても動作しません。

ワイヤレス受信機を使う RD-760

■周波数を合わせる

お使いになるワイヤレスマイクロホンの送信周波数に合わせてください。

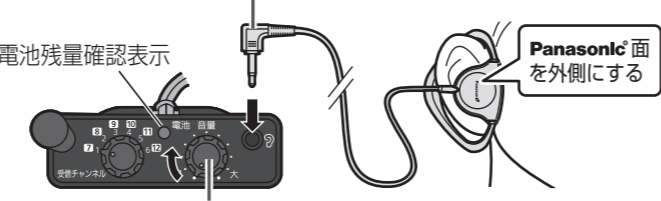
- ① スイッチを切り換え、受信チャンネル帯を選ぶ (1-6ch、7-12ch)
- ② つまみを回し、受信チャンネルを選ぶ (1ch～6ch、7ch～12ch)



- 先の細いもので切り換えてください。

■受信する

①耳かけ式イヤホン（付属）を接続する



②電源を入れ、音量を調節する

- 電池残量確認表示“緑”が点灯し、ワイヤレスマイクロホンからの案内などを聞くことができます。電池残量が少なくなると“赤”が点灯します。お早めに電池を交換ください。
- 使用後は必ず電源を切ってください。

使用上のお願い

■受信のポイント

- 雑音が多く聞き取りにくい場合は、ワイヤレスマイクロホンの近くでワイヤレス受信機をご使用ください。近距離でも状態によっては受信しにくいことがあります。
- チャンネルが使用されていないか確認するには、先に受信機の電源を入れて使いたい受信チャンネルに切り換えます。このとき、音が聞こえない場合、そのチャンネルは使用されていません。
- 異なったチャンネルで使用していても、ワイヤレスマイクロホンを近くで同時に使用すると、混信することがあります。その場合は、それぞれのワイヤレスマイクロホンを離してご使用ください。
- パソコンなどのデジタル機器や、自動車、蛍光灯など電気雑音のする器具などからできるだけ離れてご使用ください。
- 1ch～6chのチャンネル帯では、RD-M650AZ（ワイヤレスマイクロホン）、RD-660AZ（ワイヤレス受信機）をご使用になれます。また、1ch～2chのチャンネル帯ではRD-650AZ/12（ワイヤレス受信機）もご使用になれます。

■電波法を守ってご使用ください

以下のことは法律で禁止されています。

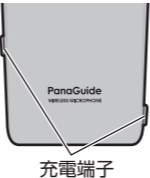
- 本機背面の技術基準適合証明ラベルをはがして使用する。(RD-M750のみ)
- 分解や改造をする。
- 他人の通信を聞いて、これらを漏らしたり窃用したりする。
- 日本国外で使用する。

■使用上のお願い

- 本機側面の充電端子間を金属物などでショートさせないでください。故障の原因となります。

以下のことは故障の原因となりますので、避けてください。

- 水などの液体にぬらす。
- 強い衝撃や落下。
- 風呂場などの湿気が多いところでの使用。
- 倉庫などのほこりの多いところでの使用。



■お手入れについて

- 柔らかい布でふいてください。
- ひどい汚れは、薄めた台所用洗剤（中性）を含ませた布でふき、後からふきしてください。
- アルコールやシンナーは使わないでください。
- 化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書に従ってください。

保証とアフターサービス よくお読みください

使いかた・お手入れ・修理などは

■まず、お買い求め先へご相談ください

▼お買い上げの際に記入されると便利です

販売店名	() -
電話	年 月 日
お買い上げ日	

修理を依頼されるときは

もう一度取扱説明書をよくお読みいただき、ご確認のうえ、直らないときは、お買い上げの販売店へご連絡ください。

●製品名	ワイヤレスマイクロホン、ワイヤレス受信機
●品番	RD-M750、RD-760
●故障の状況	できるだけ具体的に

●保証期間中は、保証書の規定に従ってお買い上げの販売店が修理させていただきますので、おそれ入りますが、製品に保証書を添えてご持参ください。

保証期間：お買い上げ日から本体1年間

●保証期間終了後は、診断をして修理できる場合はご要望により修理させていただきます。

※修理料金は次の内容で構成されています。

技術料 診断・修理・調整・点検などの費用

部品代 部品および補助材料代

出張料 技術者を派遣する費用

※補修用性能部品の保有期間 **6年**

当社は、このワイヤレスマイクロホン、ワイヤレス受信機の補修用性能部品（製品の機能を維持するための部品）を、製造打ち切り後6年保有しています。

●使いかた・お手入れなどのご相談は…

パナソニック システムお客様ご相談センター

電話 フリーダイヤル **0120-878-410** 受付：9時～17時30分 (土・日・祝祭日は受付のみ)

ホームページからのお問い合わせは <https://sec.panasonic.biz/solution/info/> ご使用の回線(IP電話やひかり電話など)によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。

●修理に関するご相談は…

パナソニック 修理サービスサイト

<http://club.panasonic.jp/repair/>

インターネットでのご依頼も可能です。

パナソニック 修理ご相談窓口

パナは イイヨ

電話 フリーダイヤル **0120-878-554**

※携帯電話・PHSからもご利用になれます。

- 上記電話番号がご利用いただけない場合は、各地域の「修理ご相談窓口」におかけください。

【ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて】

パナソニック株式会社およびグループ関係会社は、お客様の個人情報をご相談対応や修理対応などに利用させていただきます。ご相談内容は録音させていただきます。また、折り返し電話をさせていただきますののために発信番号を通知いたしております。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

仕様

	RD-M750 ワイヤレスマイクロホン	RD-760 ワイヤレス受信機
送受信周波数	322.050 MHz (1ch) / 322.250 MHz (3ch) / 322.150 MHz (5ch) / 322.025 MHz (7ch) / 322.125 MHz (9ch) / 322.300 MHz (11ch)	322.100 MHz (2ch) / 322.350 MHz (4ch) / 322.400 MHz (6ch) / 322.075 MHz (8ch) / 322.275 MHz (10ch) / 322.375 MHz (12ch)
対応チャンネル	1ch～12ch	1ch～12ch
入力端子 MIC端子 モノラル	マイク感度 (L ch) : -42～-14 dBv LINE感度 (R ch) : -22～6 dBv	
出力端子		イヤホン 32 Ωモノラル (Φ 3.5 mm ジャック)
実用最大出力		45 mW (JEITA)
送信出力	1.0 mW	
電源	DC 2.4 V (単3形ニッケル水素充電式電池×2個) DC 3.0 V (単3形アルカリ乾電池×2個)	
電池持続時間	約15時間 (単3形ニッケル水素充電式電池*) 約32時間 (単3形アルカリ乾電池)	約8時間 (単3形ニッケル水素充電式電池*) 約14時間 (単3形アルカリ乾電池)
最大外形寸法	61.5 (W) mm × 171.5 (H) mm × 19.5 (D) mm	61.5 (W) mm × 171.5 (H) mm × 19.5 (D) mm
本体寸法	61.5 (W) mm × 101 (H) mm × 17.6 (D) mm	61.5 (W) mm × 101 (H) mm × 17.6 (D) mm
質量 (電池を含む)	約130 g	約130 g
質量 (電池を含まず)	約76 g	約76 g

※付属の単3形ニッケル水素充電式電池を、パナガイド専用充電器で充電時

- 本機のチャンネル表示はわかりやすくするため、弊社で便宜上決めているものです。
- この仕様は、性能向上のため変更することがあります。

<無料修理規定>

- 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
(イ) 無料修理をご依頼になる場合には、商品に取扱説明書から切り離した本書を添えていただきお買い上げの販売店にお申しつけください。
(ロ) お買い上げの販売店に無料修理をご依頼にならない場合には、修理ご相談窓口にご連絡ください。
- ご転居の場合の修理ご依頼先等は、お買い上げの販売店または修理ご相談窓口にご相談ください。
- ご贈答品等で本保証書に記入の販売店で無料修理をお受けになれない場合には、修理ご相談窓口へご連絡ください。
- 保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。
(イ) 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
(ロ) お買い上げ後の取付場所の移設、輸送、落下などによる故障及び損傷
(ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他天災地変及び公害、塩害、ガス害(硫化ガスなど)、異常電圧、指定外の使用電源(電圧、周波数)などによる故障及び損傷
(ニ) 車両、船舶等に搭載された場合に生ずる故障及び損傷
(ホ) 電池や、消耗または摩耗した部品交換の場合
(ヘ) 一般家庭用以外(例えば、業務用など)に使用された場合の故障及び損傷
(ト) 本書のご添付がない場合
(チ) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合
(リ) 持込修理の対象商品を直接修理窓口へ送付した場合の送料等はおお客様の負担となります。また、出張修理等を行った場合には、出張料はおお客様の負担となります。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。
- 修理ご相談窓口は取扱説明書の保証とアフターサービス欄をご参照ください。

修理メモ

※お客様にご記入いただいた個人情報(保証書控)は、保証期間内の無料修理対応及びその後の安全点検活動のために利用させていただきます。

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがって、この保証書によって保証書を発行している者(保証責任者)、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店または修理ご相談窓口にお問い合わせください。

※保証期間経過後の修理や補修用性能部品の保有期間については取扱説明書の「保証とアフターサービス」をご覧ください。

※This warranty is valid only in Japan.